

6月の園だより

育てたいこと

R5. 富田林市立喜志幼稚園

- 3歳児 …… 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。砂や泥、水などに触れて遊ぶことを楽しむ。
- 4歳児 …… 友達と一緒に土、砂、水などの自然に触れ、開放感を味わって遊ぶ。
…… 身近な生き物や栽培物の成長に関心をもつ。
- 5歳児 …… 泥や水などの感触を味わいながら、試したり工夫したりして遊ぶ。
…… いろいろな人や友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。

人のかかわりの中で

6月はじめじめした暑いイメージがありますが、田畑や池にとっては恵の季節です。カエルやメダカも嬉しそうに過ごしています。子どもたちも雨の日は長靴を履いて傘をさして嬉しそうに登園する姿から楽しく嬉しい季節なのかもしれません。

先日、個人鉢に3歳児みかん組は「百日草」を4歳児はな組は「マリーゴールド」を5歳児ほし組は「フウセンカズラ」を植えました。ほし組が代表で花の種や野菜の苗を近くの園芸店へ買い物に行きました。お客さんに自分から「おはよう」と挨拶する子どもたちに私が「知っている人なの」と尋ねると、何で聞くのといった表情の子どもたちでした。店員さんも感心していました。かわいい子たちやねといっぱい褒めていただき、少し元気のないトマトの苗をサービスしてもらいました。

いつもお世話になっている尻谷さんから連絡をもらってサツマイモの苗植えをさせてもらいました。植え方を教わり、大事に植えて水やりもしました。「ジャガイモ掘るか?」と言っただき、次の日は、はな組さんも一緒にジャガイモ掘りをさせてもらいました。掘ったジャガイモを「重いな～みかん組さんの分もあるよね」と言いながら帰りました。みかん組さんのジャガイモは先生に3つずつ袋へ入れてもらい待ち遠しそうに並んでいました。ジャガイモ掘りをさせてもらった後、「今度、田んぼで泥んこして遊ぶか?」と誘っただき、ほし組だけですが泥んこ体験をさせてもらいました。私もこれ以上の体験はないと思うので、「ありがとうございます。」と答えます。この一週間、尻谷さん畑ウィークとなりました。

このような体験が出来るのも、事前に苗や畝を準備し、植えた後も手直し、陰で支えてくださっていることを忘れてはいけないと思います。まだ内緒ですが、ほし組の部屋でイチゴジャム作りをして尻谷さんを招待すると子どもたちは考えています。喜んでくれる尻谷さんの顔を想像するだけで、今からワクワクしています。地域の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

園長 辻野 雅子

未就園児広場

- 園庭開放 1日(木)
プチなかよし 7日(水)
2歳児ぱんだ組 28日(水)

夏休み期間のあずかり(きしっこ)利用可能日



場所: 幼児教育センター (7月24日・25日・26日・31日)
(8月1日・2日・7日・8日・16日・21日・22日・23日・28日)
喜志幼稚園 (7月28日) (8月3日・4日・17日・18日・24日・25日)
※登園日午前中 8月24日25日 午後から預り利用可能